

株式会社どすこい
 児童発達支援・放課後等デイサービス 支援プログラム
 C-5 だるまマーケット

- 「一人一人にそれぞれのフツウ」
- 自分で感じ・考え・選び・決める・行動する
- 視覚的・具体的・肯定的なコミュニケーション

取組み	①健康・生活	②運動・感覚	③認知・行動	④言語・コミュニケーション	⑤人間関係・社会性	家族支援	地域支援
メンバーを決める						■マーケットのスタッフとして参加することで得られるギフトを保護者と共有する。	
過去のマルシェの情報を共有し出し物の意見を出し合う			■みんなの意見を整理する。	■過去の様子(写真)を見ながら参加した利用者やスタッフの話聞く。■自分のやりたいことや気持ちを文字や絵で伝える。■みんなの意見を模造紙に書く。	■友達の意見を聞き、自分がどう思ったかを伝える。		
出し物と担当の決定			■みんなの意見を整理する。	■自分がしたいこと、できることを決定し発表する。	■誰に楽しんでもらいたいか、どうすれば楽しんでもらえるかを考える。■他のお友達の思いを聞きそれに対して伝える。		■マーケット主催者のSNSを通じて活動のPRを行う。
必要な物品の制作		■自分の特技を活かして折り紙や絵などを制作する。	■どうすればお客様にわかりやすく伝えることができるかデザインを考える。	■看板等の制作をとおして自分がやりたいことを伝えたり、役割を分担するなどの会話をする。	■取り組んだ内容、制作物のいいところを友達とシェアする声かけをする。(ガイドライン5-①~⑥)	■どすこい利用の保護者全員にマーケットを周知しマーケットへの参加を促す。	
マーケット当日	■自分のお小遣いの中から他のブースでお菓子や食品を購入し食べる。	■事業所から会場まで車や通行人に気をつけながら歩いて移動する。■周囲の音や人等が気にならないような配置につく。	■会場に漂う様々なにおいやブースの色形と内容を確認する。自分のお小遣いで何をどれだけ帰るか考える。	■お客さんに挨拶やワークシヨップの内容を説明する。紙に書いたツールを使ってコミュニケーションする。	■他の出店者さんと挨拶や会話を楽しむ。■自分が買いたいものを伝え購入する。		■お客様や他の出店者と挨拶等を交わす。■主催者の体験コーナーに参加し、地域の方や子どもたちと交流する。■どすこいのPRパネルを通じて活動を知ってもらう。
片付け		■荷物を片付け、自分が持てる荷物を持って運ぶ			■友達と協力して片づける。		
ふりかえり				■自分がかんばったことや、マルシェ全体で気づいたことなど、シートを元に記入し、発表する。■次回のマーケットにむけての思いや提案を伝える。	■友達の取り組みのいいところをみんなとシェアする。	■個々の様子、頑張ったことなどを保護者と共有する。	

